

平成 29 年産果樹共済の実績（概要）について

【収穫共済】

1 うんしゅうみかん

(1) 引受実績

引受戸数は 8,360 戸（対前年 96.1%）、引受面積は 9,059ha（対前年 97.6%）であり、引受面積の上位 3 県は和歌山県（2,390ha）、愛媛県（1,803ha）、静岡県（1,736ha）となっている。また、共済金額は 18,920 百万円（対前年 96.8%）であり、面積引受率（結果樹面積に対する引受面積の割合。以下同じ。）は 23.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 2,396 戸、同面積は 1,362ha、共済金は 809 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 24.7%。金額被害率は 4.3%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）4.4%と比べると同程度の被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、宮崎県（15.3%）、和歌山県（10.5%）、香川県（6.2%）であり、主な被害は干害、風水害などであった。

2 なつみかん

(1) 引受実績

引受戸数は 320 戸（対前年 93.3%）、引受面積は 137ha（対前年 91.2%）であり、引受面積で見ると、愛媛県及び熊本県の両県で全体の 89.5%を占めており、それぞれの引受面積は愛媛県（70ha）、熊本県（53ha）となっている。また、共済金額は 198 百万円（対前年 93.4%）であり、面積引受率は 13.8%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は 67 戸、同面積は 30ha、共済金は 12 百万円となった。

被害率は、戸数被害率が 20.9%。金額被害率は 6.0%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.7%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、熊本県（6.6%）、愛媛県（6.1%）であり、主な被害は風水害、干害などであった。

3 いよかん

(1) 引受実績

引受戸数は 1,921 戸（対前年 92.6%）、引受面積は 1,070ha（対前年 92.2%）、共済金額は 1,439 百万円（対前年 93.0%）であり、面積引受率は 51.4%となっている。

このうち、愛媛県の引受が大宗を占めており、引受戸数は 1,912 戸、引受面積は 1,069ha、共済金額は 1,439 百万円であり、面積引受率は

52.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は416戸（うち愛媛県416戸）、同面積は235ha（うち愛媛県235ha）、共済金支払額は87百万円（うち愛媛県87百万円）となった。

被害率は、戸数被害率が21.7%（愛媛県21.8%）。金額被害率は6.1%（愛媛県6.1%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.0%と比べると低い被害率となっている。

主な被害は風水害、干害などであった。

4 指定かんきつ

(1) 引受実績

引受戸数は3,822戸（対前年95.3%）、引受面積は1,448ha（対前年96.1%）であり、引受面積の上位3県は愛媛県（788ha）、熊本県（201ha）、和歌山県（187ha）となっている。また、共済金額は3,507百万円（対前年100.2%）であり、面積引受率は13.0%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は903戸、同面積は336ha、共済金は212百万円となった。

被害率は、戸数被害率が22.6%。金額被害率は6.0%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.2%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、大分県（12.3%）、熊本県（7.8%）、宮崎県（7.1%）であり、主な被害は寒害、風水害などであった。

（注）指定かんきつは、以下のとおり。

はっさく、ぽんかん、ネーブルオレンジ、ぶんたん、たんかん、さんぼうかん、清見、日向夏、セミノール、不知火、河内晩柑、ゆず、はるみ、レモン、せとか、愛媛果試第28号及び甘平。

5 りんご

(1) 引受実績

引受戸数は14,678戸（対前年98.6%）、引受面積は12,177ha（対前年99.8%）であり、引受面積の上位3県は青森県（8,106ha）、長野県（2,089ha）、岩手県（641ha）となっている。また、共済金額は33,096百万円（対前年101.5%）であり、面積引受率は33.8%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は2,161戸、同面積は1,046ha、共済金は589百万円となった。

被害率は、戸数被害率が10.2%。金額被害率は1.8%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）2.4%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、富山県（44.5%）、山梨県（9.6%）、広島県（8.2%）であり、主な被害は風水害、ひょう害などであった。

6 ぶどう

(1) 引受実績

引受戸数は5,424戸（対前年99.4%）、引受面積は1,715ha（対前年99.0%）であり、引受面積の上位3県は山梨県（807ha）、長野県（290ha）、岡山県（132ha）となっている。また、共済金額は7,457百万円（対前年98.5%）であり、面積引受率は12.5%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は795戸、同面積は219ha、共済金は230百万円となった。

被害率は、戸数被害率が12.8%。金額被害率は3.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）1.9%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、鳥取県（6.9%）、山梨県（5.3%）、福島県（4.9%）であり、主な被害は雨害湿潤害、病害などであった。

7 なし

(1) 引受実績

引受戸数は7,229戸（対前年95.3%）、引受面積は3,569ha（対前年95.9%）であり、引受面積の上位3県は栃木県（453ha）、山形県（390ha）、茨城県（370ha）となっている。また、共済金額は14,961百万円（対前年91.7%）であり、面積引受率は30.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は842戸、同面積は249ha、共済金は181百万円となった。

被害率は、戸数被害率が7.9%。金額被害率は1.2%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）3.7%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、長崎県（5.6%）、福岡県（3.8%）、香川県（3.8%）、福井県（3.6%）であり、主な被害は風水害、ひょう害などであった。

8 もも

(1) 引受実績

引受戸数は4,078戸（対前年98.1%）、引受面積は1,400ha（対前年99.7%）であり、引受面積の上位3県は山梨県（627ha）、福島県（313ha）、和歌山県（190ha）となっている。また、共済金額は4,548百万円（対前年100.7%）であり、面積引受率は16.8%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は576戸、同面積は171ha、共済金は73百万円となった。

被害率は、戸数被害率が9.9%。金額被害率は1.6%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）3.3%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、愛媛県（5.5%）、福島県（4.1%）、和歌山県（3.4%）であり、主な被害は雨害湿潤害、病害などであった。

9 おうとう

(1) 引受実績

引受実績があったのは山形県のみとなっており、引受戸数は1,207戸（対前年93.7%）、引受面積は225ha（対前年96.3%）、共済金額は1,024百万円（対前年111.0%）であり、面積引受率は7.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は25戸、同面積は4ha、共済金は4百万円となった。

被害率は、戸数被害率が2.1%。金額被害率は0.4%で平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.5%と比べると低い被害率となっており、主な被害は凍霜害、病害などであった。

10 びわ

(1) 引受実績

引受実績があったのは和歌山県、愛媛県及び長崎県の3県で、引受戸数は507戸（対前年236.9%）、引受面積は142ha（対前年233.5%）であり、各県の引受面積は長崎県（109ha）、和歌山県（29ha）、愛媛県（4ha）となっている。また、共済金額は240百万円（対前年192.7%）であり、面積引受率は26.1%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は37戸、同面積は7ha、共済金は3百万円となった。

被害率は、戸数被害率が7.3%。金額被害率は1.4%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.6%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、和歌山県（2.5%）、愛媛県（2.0%）であり、主な被害は凍霜害、その他（高温）などであった。

11 かき

(1) 引受実績

引受戸数は4,013戸（対前年97.5%）、引受面積は2,165ha（対前年97.8%）であり、引受面積の上位3県は奈良県（602ha）、和歌山県（449ha）、福岡県（216ha）となっている。また、共済金額は3,414百万円（対前年86.3%）であり、面積引受率は15.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は899戸、同面積は456ha、共済金は162百万円となった。

被害率は、戸数被害率が20.9%。金額被害率は4.8%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）6.3%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、山梨県（14.6%）、福岡県（14.1%）、愛媛県（7.3%）であり、主な被害は風水害、雨害湿潤害などであった。

12 くり

(1) 引受実績

引受戸数は1,080戸（対前年98.3%）、引受面積は809ha（対前年98.0%）であり、引受面積の上位3県は愛媛県（260ha）、熊本県（260ha）、宮崎県（171ha）となっている。また、共済金額は277百万円（対前年98.3%）であり、面積引受率は12.8%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は123戸、同面積は135ha、共済金は9百万円となった。

被害率は、戸数被害率が11.4%。金額被害率は3.1%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.9%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、宮崎県（7.2%）、香川県（6.1%）、愛媛県（3.3%）であり、主な被害は風水害、干害などであった。

13 うめ

(1) 引受実績

引受戸数は3,103戸（対前年97.7%）、引受面積は2,286ha（対前年101.6%）、共済金額は6,364百万円（対前年94.9%）であり、面積引受率は38.5%となっている。

このうち、和歌山県の引受が大宗を占めており、引受戸数は2,741戸、引受面積は2,072ha、共済金額は6,204百万円であり、面積引受率は41.4%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は1,071戸（うち和歌山県919戸）、同面積は664ha（うち和歌山県580ha）、共済金支払額は736百万円（うち和歌山県719百万円）となった。

被害率は、戸数被害率が33.0%（和歌山県31.8%）。金額被害率は11.6%（和歌山県11.6%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）8.2%と比べると高い被害率となっている。また、その他の都道府県で金額被害率が高かったのは、福井県（16.1%）であり、主な被害は寒害（和歌山県は寒害、雨害湿潤害）であった。

14 すもも

(1) 引受実績

引受戸数は995戸（対前年97.2%）、引受面積は214ha（対前年98.1%）であり、引受面積の上位3県は山梨県（152ha）、長野県（28ha）、和歌山県（27ha）となっている。また、共済金額は489百万円（対前年100.3%）であり、面積引受率は13.7%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は218戸、同面積は38ha、共済金は26百万円となった。

被害率は、戸数被害率が21.9%。金額被害率は5.3%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）7.3%と比べると低い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、鹿児島県（20.2%）、和歌山県

(9.8%)であり、主な被害は雨害湿潤害、凍霜害などであった。

15 キウイフルーツ

(1) 引受実績

引受戸数は979戸(対前年100.4%)、引受面積は266ha(対前年109.1%)であり、引受面積の上位3県は愛媛県(110ha)、福岡県(105ha)、和歌山県(27ha)となっている。また、共済金額は1,167百万円(対前年117.7%)であり、面積引受率は25.6%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は201戸、同面積は54ha、共済金は69百万円となった。

被害率は、戸数被害率が20.5%。金額被害率は5.9%であり、平均共済掛金率(共済掛金/共済金額)4.2%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、愛媛県(9.4%)、香川県(8.5%)であり、主な被害は病害、風水害などであった。

【樹体共済】

1 うんしゅうみかん

(1) 引受実績

引受戸数は221戸(対前年91.7%)、引受面積は94ha(対前年96.6%)であり、引受面積の上位3県は徳島県(56ha)、静岡県(33ha)、千葉県(4ha)となっている。また、共済金額は416百万円(対前年97.2%)であり、面積引受率は1.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払実績があったのは千葉県のみであり、共済金支払対象となった戸数は4戸、同面積は1ha、共済金は1百万円となった。

被害率は、戸数被害率が1.8%。金額被害率は0.1%であり、平均共済掛金率(共済掛金/共済金額)0.3%と比べると低い被害率となっている。なお、千葉県の金額被害率は1.2%であり、主な被害は干害、虫害などであった。

2 りんご

(1) 引受実績

引受戸数は227戸(対前年104.1%)、引受面積は90ha(対前年107.3%)、共済金額は934百万円(対前年110.2%)であり、面積引受率は3.9%となっている。

このうち、山形県の引受が大宗を占めており、引受戸数は164戸、引受面積は73ha、共済金額は482百万円であり、面積引受率は3.3%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は117戸(うち山形県104戸)、同面積は48ha(うち山形県45ha)、共済金支払額は27百万円(うち山形県25百万円)となった。

被害率は、戸数被害率が51.5%(山形県63.4%)。金額被害率は

2.8%（山形県5.1%）であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）1.0%と比べると高い被害率となっている。

主な被害は病害、雪害などであった。

3 ぶどう

（1）引受実績

引受戸数は132戸（対前年95.0%）、引受面積は39ha（対前年98.3%）であり、引受面積の上位3県は山形県（14ha）、島根県（10ha）、山梨県（9ha）となっている。また、共済金額は424百万円（対前年96.6%）であり、面積引受率は0.7%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は15戸、同面積は9ha、共済金は4百万円となった。

被害率は、戸数被害率が11.4%。金額被害率は1.0%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.8%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、島根県（2.6%）、新潟県（0.9%）であり、主な被害は病害などであった。

4 なし

（1）引受実績

引受戸数は453戸（対前年86.3%）、引受面積は177ha（対前年82.0%）であり、引受面積の上位3県は千葉県（77ha）、山形県（45ha）、富山県（41ha）となっている。また、共済金額は2,959百万円（対前年83.3%）であり、面積引受率は5.6%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は112戸、同面積は61ha、共済金は43百万円となった。

被害率は、戸数被害率が26.9%。金額被害率は1.4%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.6%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率が高かったのは、山形県（2.8%）、新潟県（1.9%）であり、主な被害は病害、雪害などであった。

5 もも

（1）引受実績

引受実績があったのは山形県のみとなっており、引受戸数は83戸（対前年105.1%）、引受面積は28ha（対前年99.3%）、共済金額は140百万円（対前年92.8%）であり、面積引受率は4.6%となっている。

（2）共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は39戸、同面積は16ha、共済金は8百万円となった。

被害率は、戸数被害率が47.0%。金額被害率は5.7%で平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）3.2%と比べると高い被害率となっており、主な被害は病害、雪害などであった。

6 おうとう

(1) 引受実績

引受実績があったのは山形県のみとなっており、引受戸数は509戸（対前年94.8%）、引受面積は113ha（対前年99.1%）、共済金額は2,026百万円（対前年114.4%）であり、面積引受率は3.9%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は136戸、同面積は42ha、共済金は31百万円となった。

被害率は、戸数被害率が26.7%。金額被害率は1.5%で平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）1.6%と比べると同程度の被害率となっており、主な被害は病害などであった。

7 かき

(1) 引受実績

引受実績があったのは山形県、新潟県及び富山県の3県で、引受戸数は87戸（対前年95.6%）、引受面積は28ha（対前年95.9%）であり、各県の引受面積は山形県（16ha）、新潟県（4ha）、富山県（8ha）となっている。また、共済金額は87百万円（対前年89.0%）であり、面積引受率は1.6%となっている。

(2) 共済金支払実績等

かきについては、引受実績のあった3県において、共済金支払実績がなかった。

8 キウイフルーツ

(1) 引受実績

引受実績があったのは愛媛県及び福岡県の2県で、引受戸数は436戸（対前年97.3%）、引受面積は154ha（対前年104.1%）であり、各県の引受面積は福岡県（104ha）、愛媛県（50ha）となっている。また、共済金額は3,010百万円（対前年109.8%）であり、面積引受率は23.6%となっている。

(2) 共済金支払実績等

共済金支払対象となった戸数は192戸、同面積は82ha、共済金は599百万円となった。

被害率は、戸数被害率が44.0%。金額被害率は19.9%であり、平均共済掛金率（共済掛金／共済金額）0.7%と比べると高い被害率となっている。また、金額被害率は愛媛県が25.1%、福岡県が17.0%であり、主な被害は病害、雨害湿潤害などであった。